

## 2017 原水爆禁止世界大会 in 長崎 (8/8~9)

### 香川民医連・香川医療生協から6名の代表を派遣！

被爆 72 年目の原水爆禁止世界大会長崎大会が 8/7~9 にかけて開催され、香川からは、香川民医連・香川医療生協の 6 名を含む 23 名の代表団が参加しました。

台風 5 号の影響により、香川からの代表団は 1 日遅れての参加となったため、初日の 8 日は、分科会参加の予定を変更し、平和公園へ千羽鶴を届けた後、原爆資料館の見学などを行いました。

翌 9 日の閉会総会では、オーストリアの参加者か



ら、自国が 1950 年代の「鉄のカーテン」以来の恐怖の中で非核憲法を作ったこと、2012 年以後の非人道性からの禁止・廃絶のイニシアチブを取った経緯の報告と廃絶への呼びかけがありました。また、アメリカのジョゼフ・ガーソンさんからは、トランプ大統領に核のボタンを持たせない署名に 70 万筆が集まったことが報告されるなど、核兵器廃絶へ新たな歴史の扉を開いていく決意のみなざる大会となりました。

(原水禁世界大会 in 長崎香川県代表団)



### リレー投稿

安倍首相が 5 月 3 日付「読売新聞」のインタビューで、歴代首相で初めて憲法改正の意向を具体的なスケジュール(2020 年施行)とともに示した。平和主義と戦力不保持をうたった 9 条 1 項と 2 項を残して自衛隊の存在を 3 項に新たに明記するという。しかし、これは大臣や国会議員(ましてや国の首相)が憲法を尊重し擁護する義務を定めた 99 条を逸脱している。また、自衛隊の追加は戦力の不保持と矛盾し、平和主義原則を蹂躪している。

この間、自公・安倍政権は秘密保持法、安保法制改悪(戦争法)、共謀罪法案と国民多数の声を無視し、嘘や詭弁と数の力で強引に悪法を成立させて本気で戦争ができる体制を完成させようとしている。他方で安倍内閣では森友問題、加計学園問題、防衛省の南スーダン日報破棄問題等々、首相の資質や政権の品格に関わる問題が噴出して内閣支持率は急落した。その傲慢な運堂や身内鼻息、腐敗・隠蔽体質等から国

民の大多数は安倍政権に愛想を尽かしている。

安倍・自公政権はいよいよ末期症状を呈しているが、危険極まりない改憲を何とか実現しようと最後の執念を見せている。まだまだ油断はできない。日本が戦後一度も他国への武力行使をしなかったのは平和憲法を守ってきた賜物である。これからも日本が平和主義の原則を貫き、戦争をしない国の歴史を未来へとつないでいくために「改憲No」の声をさらに大きくしていかなければと思う。

(高松平和病院 蓮井宏樹)

## 安倍改憲に

物申す



一言

おしらせ

第 24 回県連学術  
運動交流集会

来年 3/21 (水・祝) 開催決定！

各事業所での予定をよろしくお願ひします。